

Shinoken Group Press Release



平成 23 年 5 月 11 日
株式会社シノケングループ
代表取締役社長 篠原 英明
(J A S D A Q ・ 8 9 0 9)

平成 23 年 12 月期 第 1 四半期決算短信（連結）参考資料

TOPICS

業績好調により営業利益 524 百万円、経常利益 396 百万円を達成
全セグメントにおいて黒字達成

不動産販売事業の好調

アパート販売事業において 12 棟、マンション販売事業において
115 戸を販売、当初予定を上回る利益率で推移

業績予想の修正

業績好調のため、第 2 四半期連結累計期間業績予想を上方修正

1. 平成 23 年 12 月期第 1 四半期連結業績

当第 1 四半期連結会計期間におきましては、主力事業である不動産販売事業において、販売状況が当初の見通しより好調であること、また、不動産賃貸管理事業、金融・保証関連事業及びその他の事業についても順調に推移したこと等により、売上高 6,206 百万円、営業利益 524 百万円、経常利益 396 百万円、当期純利益 184 百万円となり、売上高及び各利益ともに計画以上の実績を上げることができました。

(単位：百万円)

	平成 22 年 12 月期 第 1 四半期【実績】	平成 23 年 12 月期 第 1 四半期【実績】	対前年同期 増減額
売上高	5,211	6,206	995
売上原価	4,283	5,087	804
売上総利益	928	1,119	191
販売費及び一般管理費	573	595	22
営業利益	354	524	170
経常利益	232	396	164
当期純利益	132	184	52

2. 連結業績予想の修正

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 2 月 14 日に公表した平成 23 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）の業績予想を以下のとおり修正致しました。

修正の理由としては、主力事業である不動産販売事業において販売状況が好調であること、及びマンション販売事業において利益率が当初見通しより向上した為であります。

なお、通期連結業績予想については、販売状況、建築工事の進捗を精査した上で、開示可能となった時点で速やかに公表致します。

（単位：百万円）

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (%)
売上高	9,400	9,800	400	4.2
営業利益	400	600	200	50.0
経常利益	200	350	150	75.0
当期純利益	100	140	40	40.0
1株当たり 当期純利益	1,154円81銭	1,616円74銭		

3. 連結貸借対照表の概況

当第 1 四半期連結会計期間末における連結貸借対照表の概況については、以下のとおりです。

（単位：百万円）

	前連結会計年度末 (平成 22 年 12 月 31 日)	当第 1 四半期連結 会計期間末 (平成 23 年 3 月 31 日)	増減額
現金及び預金	1,694	970	724
不動産事業未収入金	1,574	2,347	773
販売用不動産	1,078	999	79
不動産事業支出金	4,268	3,290	978
資産合計	14,524	13,374	1,150
短期借入金	7,859	6,363	1,496
長期借入金	3,020	3,053	33
負債合計	13,730	12,390	1,340
純資産	793	984	191
負債純資産合計	14,524	13,374	1,150
自己資本比率	5.4%	7.3%	1.8%

自己資本比率は 7.3% へ改善

4. 連結キャッシュ・フロー計算書の概況

当第1四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フロー計算書の概況については、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結 会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第1四半期連結 会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるC/F	883	992
投資活動によるC/F	703	112
財務活動によるC/F	1,560	1,635
現金及び現金同等物の期末残高	778	910

営業キャッシュ・フローはプラスに転換

5. セグメント別業績の概況

当第1四半期連結会計期間におけるセグメント別業績については、以下のとおりであり、全てのセグメントにおいて黒字を達成しております。

(単位：百万円)

	アパート 販売事業	マンション 販売事業	不動産賃貸 管理事業	金融・保証 関連事業	その他の 事業
売上高	593	4,464	913	48	185
セグメント利益	24	451	132	34	31
セグメント 利益率	4.0%	10.1%	14.4%	70.8%	16.7%

前会計年度以前におけるファイナンス事業は平成23年12月期より、家賃滞納保証業務の重要性が高まったため、金融・保証関連事業に名称を改めています。

アパート販売事業

アパート販売事業においては、売上高5億93百万円、営業利益24百万円、販売棟数12棟となりました。引き続き土地仕入れを強化するとともに、土地持ち顧客への営業を強化してまいります。

マンション販売事業

マンション販売事業においては、売上高44億64百万円、営業利益4億51百万円、販売戸数115戸となりました。計画以上の販売戸数、利益率で推移しております。

不動産賃貸管理事業

不動産賃貸管理事業においては、売上高 9 億 13 百万円、営業利益 1 億 32 百万円となりました約 11,000 戸の管理戸数を有しており、その管理物件へのリフォーム事業を開始したことに加え、マンション管理事業への参入を予定しており、引き続き堅調な業績を見込んでおります。

金融・保証関連事業

金融・保証関連事業においては、売上高 48 百万円、営業利益 34 百万円となりました。ガス料金の滞納保証業務を新たに開始している他、グループ管理物件への家賃滞納保証業務の強化を図っており、保証件数の増加を見込んでおります。

その他の事業

その他の事業においては、売上高 1 億 85 百万円、営業利益 31 百万円となりました。L P ガス供給販売事業においては、福岡、名古屋、東京の各拠点での、グループ会社が販売した物件への L P ガスの供給を行い、供給戸数の増加を見込んでおります。

以上

Shinoken Group Press Release

<<本リリースに関するお問い合わせ先>>
I R 室 TEL : 092 -477 -0040